

nms ホールディングス株式会社

2023年3月期 第2四半期連結累計期間 決算概要

- 中国ロックダウンによる稼働影響や部品・部材価格の高騰、物流コスト上昇等の影響を受け、第1四半期の営業損失が残ったものの、売上確保に向けた取り組みと、抜本的基盤強化策の実行を着実に進めたことにより、売上高の増加に加え、営業利益も第2四半期より黒字に転換し、全体で前年同期に対し改善
- 経常利益においては、想定を超える円安加速により828百万円の為替差益を計上したことにより大幅に増加、四半期純利益は前年同期の純損失から黒字に転換
- 上半期に見込んでいた需要の一部が下半期にずれ込んだが、全事業とも需要は堅調な状況が続いており、お客様のニーズも高い水準で推移していることから、通期では売上・利益ともに大きく改善する見込み

(単位：百万円)	2022年3月期 第2四半期 累計期間実績	2023年3月期 第2四半期累計期間 実績				備考
		第1四半期	第2四半期	累計	前年同期比	
売上高	30,430	16,444	19,374	35,818	17.7%	【営業外損益】 営業外収益 883百万円 (前年同期比 459百万円増) 営業外費用 220百万円 (前年同期比 84百万円増)
営業利益	△237	△249	12	△236	—	
経常利益	51	△21	447	426	731.7%	【特別損益】 特別利益 0百万円 (前年同期比 56百万円減) 特別損失 27百万円 (前年同期比 196百万円減)
親会社株主に帰属する 四半期純利益	△282	△138	267	129	—	
EBITDA	527	77	374	452	△14.2%	

■ セグメント別業績ハイライト

(単位：百万円)		2022年3月期 第2四半期 累計期間実績	2023年3月期 第2四半期累計期間 実績				主なポイント
			第1四半期	第2四半期	累 計	前年同期比	
HS事業	売上高	10,827	5,706	5,800	11,507	6.3%	中国ロックダウンによる稼働影響等の利益圧迫要因があったものの、基盤強化策の実行を進め収益性が改善、海外では在籍人数の増加に加え、請負・受託の利益率改善の効果もあり、前年同期に対し増収増益
	セグメント利益	313	143	327	470	50.2%	
EMS事業	売上高	13,682	7,426	9,584	17,010	24.3%	中国における新規受注やベトナムでの量産開始により増収となったが、中国ロックダウンや部品不足起因によるお客様の生産計画変更に加え、北中米事業における量産立ち上げコストの増加が利益圧迫要因となり損失を計上
	セグメント利益	△301	△214	△46	△260	—	
PS事業	売上高	5,920	3,311	3,989	7,300	23.3%	中国ロックダウン影響や部品調達難・価格高騰、物流停滞およびコスト上昇の影響が大きく損失計上となったが、需要は高い水準で推移、通期での業績改善に向け、安定した生産活動および利益確保に向けた施策の実行を進める
	セグメント利益	△16	△42	△152	△194	—	
調整額	セグメント利益	△232	△136	△115	△252	—	当社（持株会社）に係る全社費用 * 持株会社化に伴い、当費用は各セグメントに配分せず「調整額」に区分
合 計	売上高	30,430	16,444	19,374	35,818	17.7%	
	セグメント利益	△237	△249	12	△236	—	

* HS事業：ヒューマンソリューション事業 EMS事業：エレクトロニクスマニファクチャリングサービス事業 PS事業：パワーサプライ事業

売上高

11,507百万円

前年同期比 6.3%増

セグメント利益

470百万円

前年同期比 50.2%増

【事業母体】

日本マニファクチャリング
サービスグループ



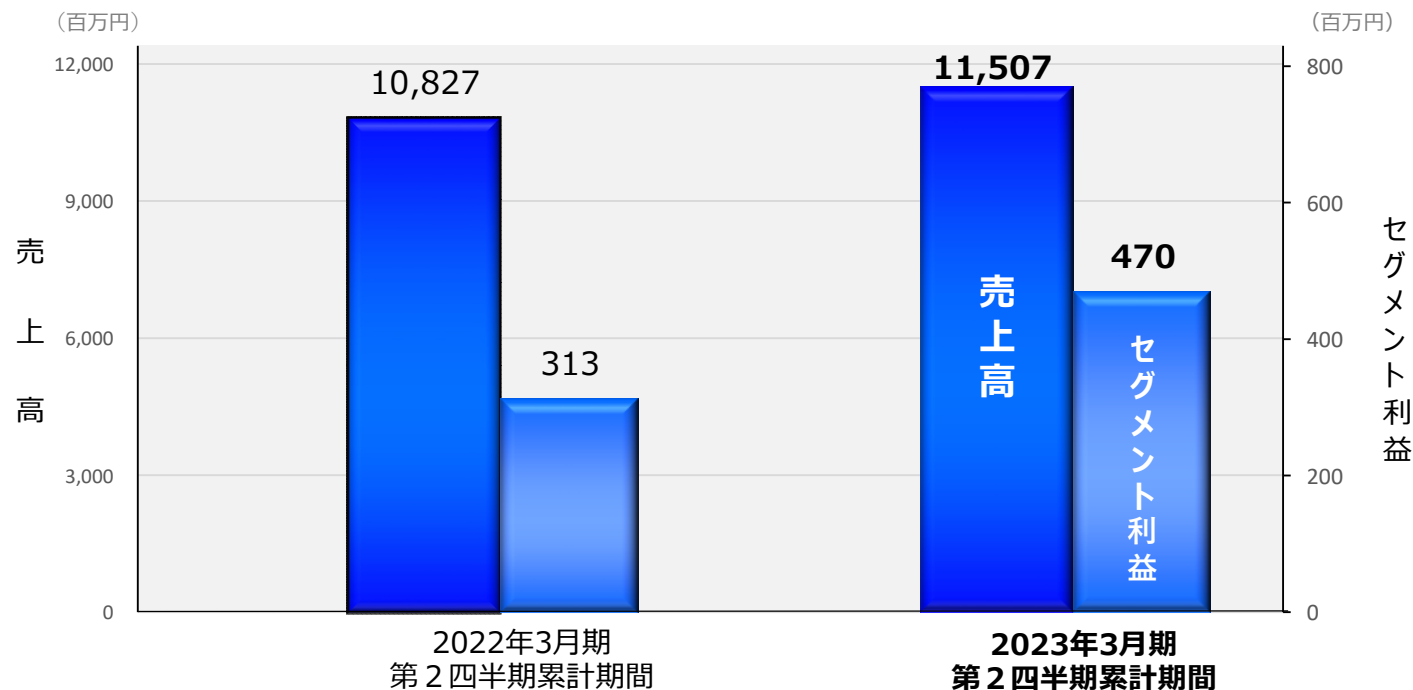
国内

- 感染症拡大や半導体関連等の部品不足による稼働影響があったものの、需要は堅調に推移し、前年同期に対し増収増益
- 既存取引における原価率の改善や適正販管費の管理強化等、基盤強化策の実行を進め、引き続き収益性の改善に努める



海外

中国においてロックダウンの影響を受けるも、在籍人数増加に加え、請負・受託の利益率改善の効果もあり、全体として業績が改善傾向となった



売上高

17,010百万円

前年同期比 24.3%増

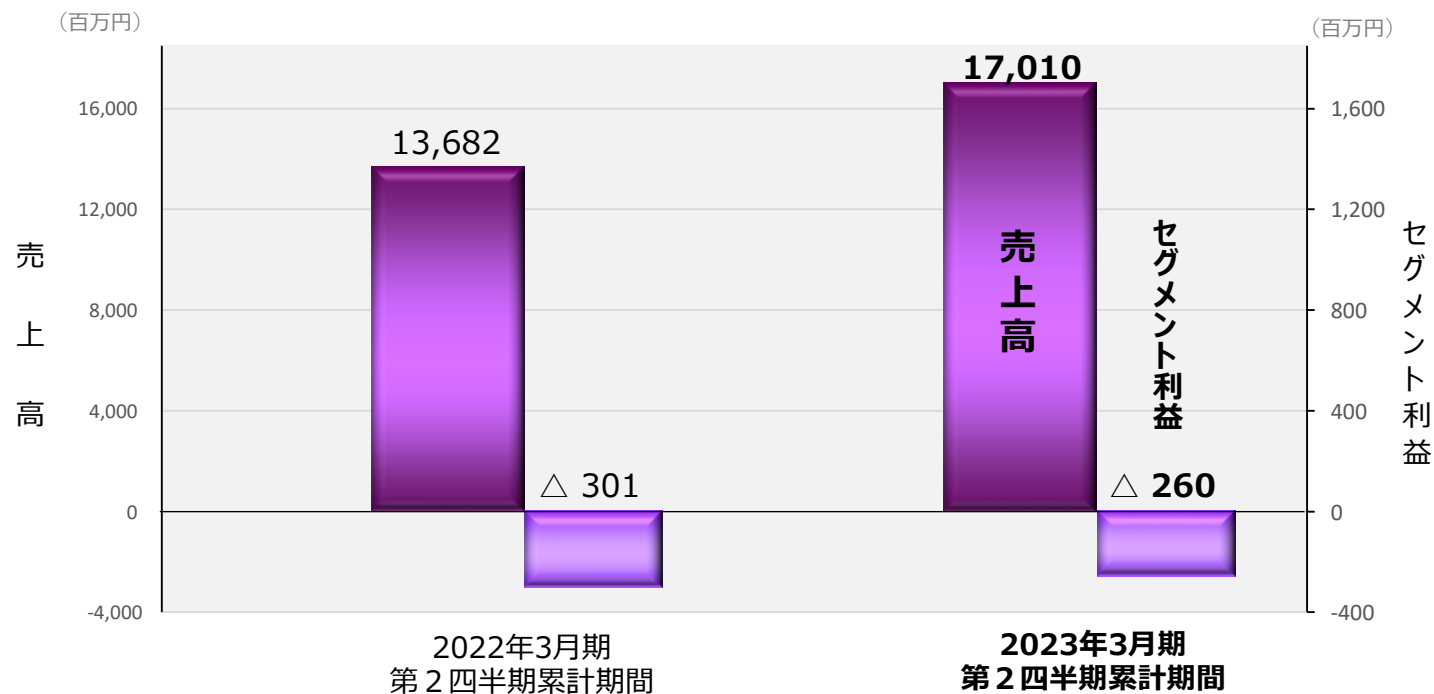
セグメント利益

△260百万円

【事業母体】

TKRグループ

- 中国・ASEAN・北中米において生産活動を展開しており、感染症再拡大に伴い、各国政府方針によるロックダウンや部品不足等の影響が残ったものの、需要は堅調に推移し、中国における新規受注の立ち上げ、ベトナムにおける量産開始など事業規模拡大により前年同期に対し増収
- 利益面では、部品不足に起因したお客様の生産計画変更に加え、北中米事業における量産立ち上げコストの増加があり損失を計上
北中米事業は市場領域拡大を担う重点施策であり、お客様からの引き合いも増えていることから、業績改善に向け基盤強化策の実行を推進



売上高

7,300百万円

前年同期比 23.3%増

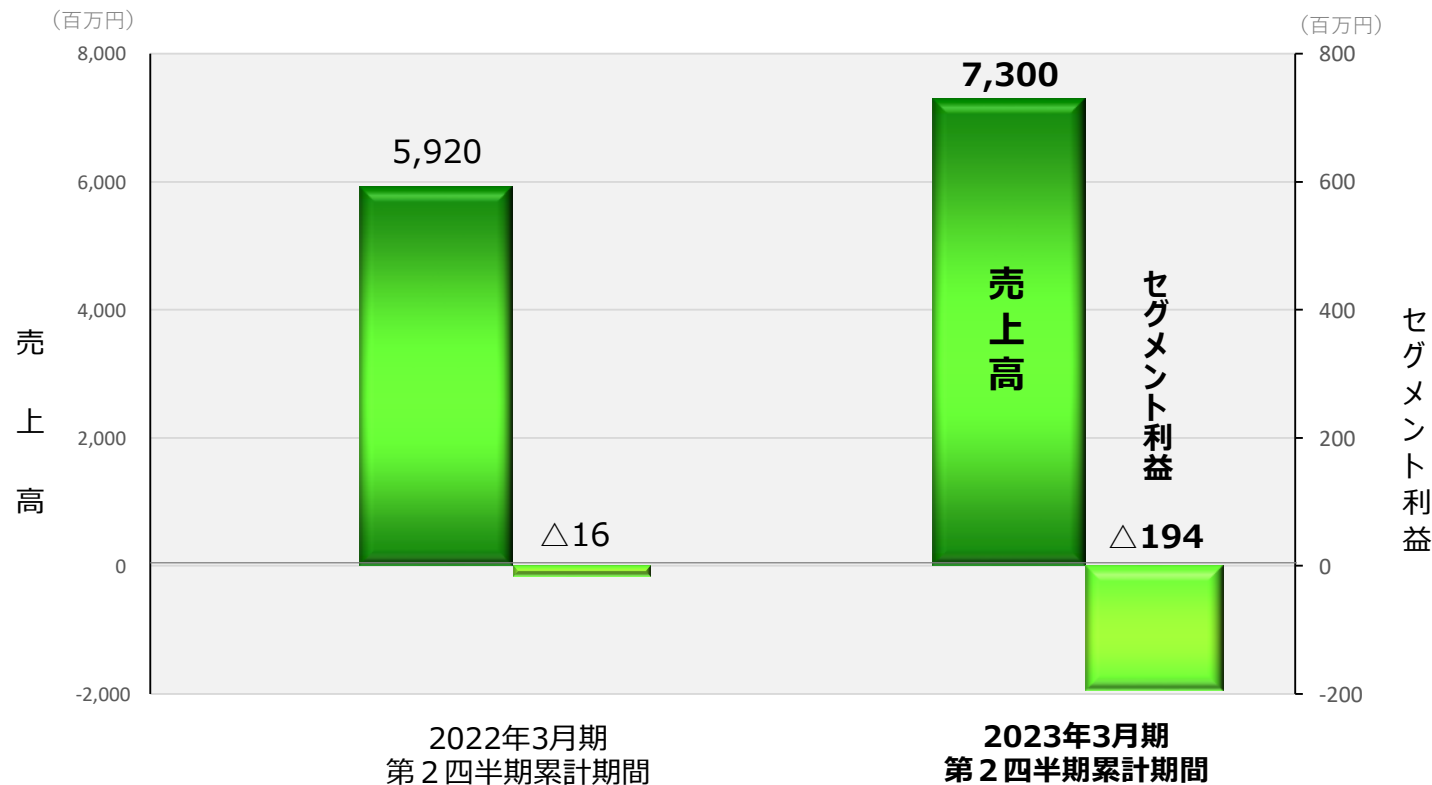
セグメント利益

△194百万円

【事業母体】

パワーサプライテクノロジー
グループ

- 中国におけるロックダウンなど感染症拡大影響とともに、サプライチェーンの混乱や部品不足によるお客様先での生産調整の影響が継続したものの、需要が高い水準で推移したことに加え為替影響もあり増収
- 部品調達難および副資材も含む部材価格高騰、物流コストの上昇などが利益圧迫要因となったが、通期での業績改善に向け、部材価格高騰に伴う売価の是正や、部材の調達ソース拡大等、安定した生産活動および収益確保に向けた施策を進めていく



■ 業績ハイライト (B/S)

(単位：百万円)	2022年3月期 (2022年3月31日)	2023年3月期 第2四半期 (2022年9月30日)	増減
流動資産	26,349	31,381	5,032
固定資産	8,453	9,573	1,119
有形固定資産	6,697	7,745	1,048
無形固定資産	722	696	△25
投資その他の資産	1,033	1,130	96
繰延資産	39	33	△6
資産合計	34,842	40,987	6,145
負債合計	32,148	38,150	6,002
流動負債	26,333	32,501	6,168
固定負債	5,814	5,648	△165
純資産合計	2,693	2,836	142
負債・純資産合計	34,842	40,987	6,145

■ 業績ハイライト (C/F)

(単位：百万円)		2022年3月期 第2四半期累計期間	2023年3月期 第2四半期累計期間	主なポイント
税金等調整前四半期純利益		△115	399	
減価償却費		764	689	
運転資金の増減		△594	△1,243	売上債権 △70 在庫 △3,475 仕入債務 2,303
その他		△638	△706	
営業キャッシュ・フロー		△583	△860	
固定資産の取得・売却		△309	△1,107	売却収入 0 取得支出 △1,108
その他		△36	18	
投資キャッシュ・フロー		△346	△1,088	
フリーキャッシュ・フロー		△929	△1,948	
借入金の増減		1,102	718	
配当金支払 他		△276	△196	リース債務返済 △119 配当金 △77
財務キャッシュ・フロー		826	521	
現金及び現金同等物の四半期末残高		4,765	4,045	

■ 2023年3月期 通期業績予想（22年9月13日公表）

- 今後も先行き不透明な事業環境が続く、サプライチェーンの混乱や部品不足解消まで一定期間を要すと見ているものの、各事業におけるお客様の挽回生産の動きや次年度につながる新規受注の獲得に加え、これまで進めてきた抜本的基盤強化策の効果もあり、通期業績は感染症による稼働制限の影響や減損損失を計上した前連結会計年度に対し、売上・利益ともに大きく改善する見通し
- 一方、通期連結業績予想については、現時点で為替動向を見定めることが難しい状況であることから、9月13日発表予想の見直しを行っていない
今後、動向がより明確に見通せるようになった段階で見直しを行い、開示すべき事項が発生した場合は速やかに開示する
- また、23年度（24年3月期）からの3か年における、新・中期経営計画を当年度内に策定することとしており、事業環境の変化を注視しながら、今後時機を得て開示する予定
引き続き、グループ全体で成長への種まきも行いながら、売上・利益の確保に努めていく

(単位：百万円)	2021年3月期 実績	2022年3月期 実績	2023年3月期予想 (22年9月13日公表)	22年3月期 対比
売上高	54,856	63,277	78,000	23.3%
営業利益	689	△361	800	+1,161
経常利益	158	122	650	+528
親会社株主に帰属する 当期純利益	△735	△1,980	250	+2,230
1株当たり配当金 (期末配当)	4円	5円	5円	

nms ホールディングス株式会社

<https://www.n-ms.co.jp/>

本社所在地	〒163-1445 東京都新宿区西新宿三丁目20番2号 東京オペラシティタワー45階
代表者	代表取締役社長 小野 文明
資本金	5億69万円（2022年9月30日現在）
上場証券取引所	東京証券取引所（スタンダード市場） 証券コード 2162
グループ社員数	13,458名（2022年9月30日現在）
事業内容	ヒューマンソリューション（HS）事業 エレクトロニクスマニファクチャリングサービス（EMS）事業 パワーサプライ（PS）事業 におけるグループ事業統括および経営管理等
連結子会社数	海外19社含む25社（海外9カ国にグローバル展開）
主な連結子会社	日本マニファクチャリングサービス株式会社（HS事業） 株式会社TKR（EMS事業） パワーサプライテクノロジー株式会社（PS事業）

(参考) これまでの歩み：人材ビジネス+モノづくりで事業拡大

HS事業
からスタート

海外展開へ

最先端技術の根幹を支える
アナログ技術に着目

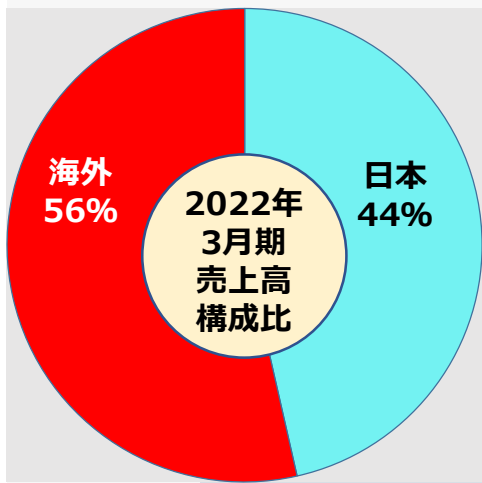
EMS・PS事業を
M&Aで獲得
モノづくり分野へ進出

北中米へ進出

新たなステージへ

9月	製造分野を中心とした請負事業を目的に株式会社テスコを設立	1985	
9月	商号を日本マニファクチャリングサービス株式会社に変更	1999	
7月	北京日華材創国際技術服務有限公司を設立	2000	10月 テクノプレーン株式会社アウトソーシング事業部の営業権を譲受
10月	JASDAQ証券取引所へ上場（現東京証券取引所スタンダード市場）	2003	4月 中国北京市に北京オフィスを開設
7月	EMS企業の株式会社志摩電子工業を子会社化	2004	4月 日本人技術者派遣事業を開始
8月	NMS International Vietnam Company Limited 設立 （外資初の構内製造請負事業許可を取得）	2005	4月 日本人技術者派遣事業を開始
12月	北京中基衆合国際技術服務有限公司（現：中基縦合（上海） 人力資源服務有限公司（中基縦合））を設立 （外資初の中国国内労務派遣営業許可取得）	2007	7月 ベトナムホーチミン市に駐在員事務所を開設
3月	中基縦合が中国政府系人材サービス会社を子会社化	2008	7月 EMS企業の株式会社テーケイアール（現：TKR）を子会社化
10月	TKRが株式会社日立メディアエレクトロニクスより 電源・トランス事業等を譲受	2010	9月 中基縦合 無錫分公司を設立
3月	兼松株式会社と資本業務提携	2011	1月 中基縦合 深圳分公司を設立
1月	NMS Vietnam Co., Ltd.設立	2012	7月 中基縦合が中国河南省政府系機関と業務提携
3月	カンボジア駐在員事務所設立	2013	
7月	ベトナム工場、製造受託開始	2014	5月 中国製造請負研究プロジェクトに参画
7月	nms(Thailand)Co., Ltd.がカンボジア現地企業と業務提携	2015	8月 日本通運株式会社と業務提携
7月	TKR MANUFACTURING PHILIPPINES INC.設立	2016	9月 nms(Thailand)Co., Ltd. を設立、派遣事業を開始
1月	パワーサプライテクノロジー社 EV分野の製品開発・製造拠点 「松阪工場」を開設	2017	10月 パワーサプライテクノロジー(株)発足、パナソニック株式会社から 一般電源事業を譲受し新たな体制で事業運営開始
5月	TKR Manufacturing Vietnam Co., Ltd. を設立	2018	12月 カンボジア人材会社2社とタイへの派遣事業で業務提携
6月	n m s ロジスティクス&テクニカルソリューション株式会社を設立	2019	nms ホールディングス発足
10月	PT. NMS Consulting Indonesia を設立	2020	7月 NMS Lao Sole Co., Ltd. 設立
12月	TKR USA, Inc. を設立	2021	8月 株式会社日本技能教育機構（JATEO）を設立
1月	n m s エンジニアリング株式会社を設立		3月 TKR USAがソニー株式会社の米国法人Sony Electronics Inc.の 事業部門 Sony Service and Operations of Americasの 機能及び事業、並びにメキシコ生産拠点を譲受
3月	Power Supply Technology (Thailand)Co., Ltd.を設立		4月 TKR de México S.A. de C.V. にて事業開始
7月	Power Supply Technology (Hong Kong)Co., Limitedを設立		1月 Power Supply Technology (Hong Kong)Co., Limited にて事業開始
			1月 TKRが株式会社テーケイアールマニファクチャリングジャパンを吸収合併
			1月 「株式会社テーケイアール」から「株式会社TKR」に商号変更
			4月 TKRにて「シェアリングビジネス事業」、事業譲受した「3Dプリンター事業」を立ち上げ

各事業の特長を融合させ、新たな需要を獲得



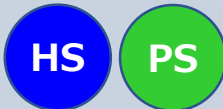
中国・香港



北京日華材創国際技術服务有限公司 (日華材創)
 中基総合 (上海) 人力资源服务有限公司 (中基総合)
 無錫分公司 深圳分公司 上海第1分公司
 東莞分公司 広州分公司 蘇州分公司

中宝華南電子 (東莞) 有限公司
 中宝華南電子 (佛山) 有限公司
 中宝華南電子 (佛山) 有限公司 深圳分公司
 中宝華南電子 (佛山) 有限公司 蘇州分公司

TKR Hong Kong Limited
 Power Supply Technology (Hong Kong) Co., Limited



タイ・カンボジア・ラオス



nms(Thailand) Co., Ltd.
 Power Supply Technology (Thailand) Co., Ltd.



Representative office of nms (Thailand) Co., Ltd.



NMS Lao Sole Co., Ltd.



ベトナム



NMS International Resources Co., Ltd.
 NMS Vietnam Co., Ltd.
 TKR Manufacturing Vietnam Co., Ltd.

アメリカ・メキシコ



TKR USA, Inc.



TKR de México S.A. de C.V.

マレーシア



SHIMA Electronic Industry (Malaysia) Sdn. Bhd.
 TKR Manufacturing (Malaysia) Sdn. Bhd.
 TKR Precision (Malaysia) Sdn. Bhd.

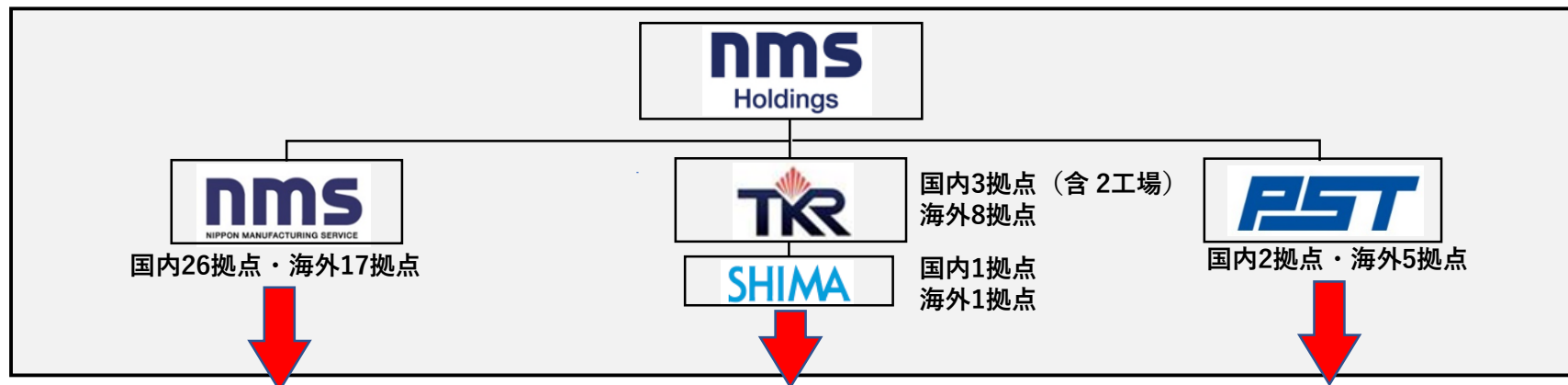


インドネシア



PT. NMS Consulting Indonesia

「ニッポンのモノづくり品質を世界へ」。



HS

ヒューマンソリューション事業

製品、製造プロセス、生産現場を
知り尽くした人材が
日本やアジア各地域で活躍

事業主体

日本マニュファクチャリングサービス

EMS

エレクトロニクス
マニュファクチャリングサービス事業

お客様の競争力強化に貢献する
トータルソリューションを実現

事業主体

TKR
志摩電子工業

PS

パワーサプライ事業

電源専門メーカーの技術力で
ワンランク上のソリューションを提供

事業主体

パワーサプライテクノロジー

主なグループ会社

進出国・地域

主な事業内容

ヒューマンソリューション事業 (HS事業)

・日本マニファクチャリングサービス株式会社

- ・nms エンジニアリング株式会社
- ・株式会社日本技能教育機構
- ・中基総合（上海）人力資源服務有限公司
- ・NMS Vietnam Co., Ltd.
- ・nms (Thailand) Co., Ltd.
- ・PT. nms Consulting Indonesia
- ・NMS Lao Sole Co., Ltd. 他

日本
中国
ベトナム
タイ
ラオス
インドネシア
カンボジア

国内/海外におけるマニファクチャリングサービス全般

- ・製造事業（受託・請負・派遣・紹介）
- ・生産系エンジニアリング事業（受託・派遣・紹介）
- ・IT・設計開発エンジニアリング事業（受託・派遣・紹介）
- ・テクニカルサービス事業（各種リペア・リワーク・解析等/カスタマーサービス全般）
- ・ロジスティクスサービス事業（3PL/流通加工/派遣）
- ・外国人技能実習制度に関わる入国後教育研修の受託および実習生受け入れ先への業務支援
- ・省力化装置事業

エレクトロニクスマニファクチャリングサービス事業 (EMS事業)

・株式会社TKR

- ・中宝華南電子（東莞）有限公司
- ・TKR Manufacturing (Malaysia) Sdn. Bhd.
- ・TKR Precision (Malaysia) Sdn. Bhd.
- ・TKR Manufacturing Vietnam Co., Ltd.
- ・TKR USA, Inc.
- ・TKR de México S.A. de C.V.
- ・株式会社志摩電子工業 他

日本
中国
香港（中国）
マレーシア
ベトナム
米国
メキシコ

・電子機器製造受託サービス

（基板実装、基板組立、簡易プレス、樹脂成型、組立 等）

・電子機器修理サービス

・車載関連機器・部品の設計・開発・製造

・お客様とのシェアリングビジネス、これにかかる設計・開発・営業

・スタートアップソリューション事業

・3Dプリンター事業（設計および製造、販売、修理、保守）

パワーサプライ事業 (PS事業)

・パワーサプライテクノロジー株式会社

- ・中宝華南電子（佛山）有限公司
- ・Power Supply Technology (Thailand) Co., Ltd.
- ・Power Supply Technology (Hong Kong) Co., Limited

日本
中国
香港（中国）
タイ

・カスタム電源（スイッチング電源、高圧電源）の開発・設計・製造・販売

・マグネットロールの開発・設計・製造・販売

・各種トランス（スイッチングトランス、高圧トランス）の開発・設計・製造・販売

・電池マネジメントシステム関連製品の開発・設計・製造・販売

本資料のいかなる情報も、当社株式の購入や売却等を勧誘するものではありません。

本資料に記載された業績予想や将来の見通しに関する記述等は、資料作成時点での入手可能な情報に基づくものですが、実際の業績は、様々なリスクや不確定要素等により大きく異なる結果となる可能性があります。

当社は、本資料に記載された情報やデータ等につきまして、いかなる推奨・保証等するものではなく、発生したいかなる損害につきましても一切責任を負うものではありませんのでご了承ください。

本資料に関するお問い合わせ
nms ホールディングス株式会社
広報・IR部 Tel:03-5333-1737
E-mail: nms-ir@n-ms.co.jp

